

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：平成 29 年 6 月 23 日（金） 13:50～15:40

場 所：浜田市立第四中学校

指導者：同校教員 1 名

県埋蔵文化財調査センター 1 名

浜田市教育委員会 1 名

対 象：浜田市立第四中学校 1 年生 15 名

浜田の古代から中世の歴史を知り、古代の生活にふれよう

～勾玉づくりに挑戦～

- 浜田市の古代から中世の歴史や遺跡について知り、ふるさと浜田の文化財に対する興味や関心を高める。
- 勾玉づくりを体験することで、古代の人々の生活の様子や物づくりの技術について知る。

時間	学習活動	支援や留意点（準備）
13:50	1 はじめ ○ねらいと学習内容 ○講師の紹介	○学習の見通しを持つ ○教科担任が進行する
13:55	2 地域の歴史や遺跡について知る ○浜田市にある遺跡や国府について知り、古代の石見地方の様子を学習する。	○身近な遺跡について知る ○講師が進行する (プロジェクター) (パワーポイントパソコン)
14:25	3 浜田市の出土品を見る ○浜田市で出土した土器などについて、説明を聞き、実際触ったり見たりしてみる。	○美術室に移動する ○終了後体操服に着替える
14:50	4 勾玉について知る ○歴史上の玉 ○勾玉の作り方	○技術室に移動する ○勾玉がどんなものか知る ○勾玉づくりの工程を知る ○講師が進行する
	5 勾玉づくりを作る ○場所と用具の説明 ○作業手順の説明 ○作業	○講師と教科担任が進行する 事前に新聞やバケツを準備する (玉作りセット) (工具) ○教科担任が進行する (ほうき)

15:30	6 まとめをする ○片付け ○感想発表 ※教室へ戻ってからアンケート記入	
-------	--	--